

女性に聞く「働き方改革」実態調査

働き方改革に取り組む職場は44%。
そのうち45%は「働き方改革のメリットは感じていない」と回答。

—『エンウィメンズワーク』ユーザーアンケート集計結果—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）が運営する、正社員勤務を希望する女性向け求人情報サイト『エンウィメンズワーク』（<https://women.en-japan.com/>）上で、「働き方改革」をテーマにアンケートを実施。女性377名から回答を得ました。以下、結果をご報告します。

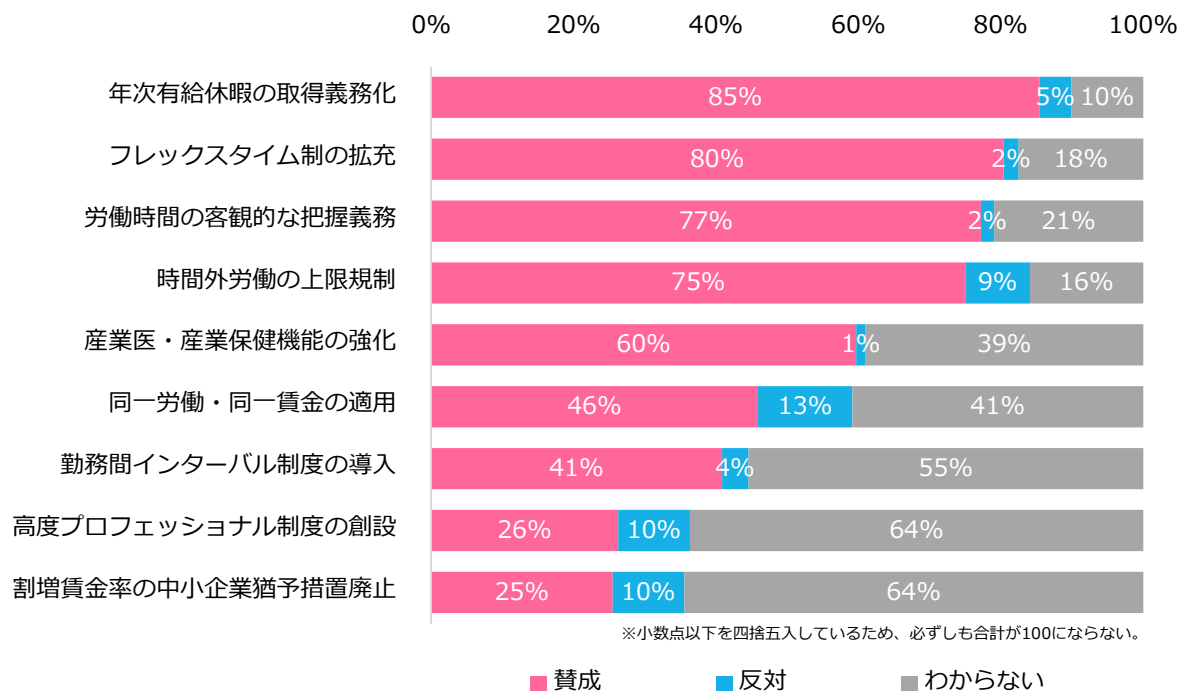
調査結果 概要

- ★ 働き方改革関連法案、多数が賛成する一方、法案ごとに理解度にばらつき。
- ★ 働き方改革に取り組む職場は44%。
そのうち45%は「今のところ働き方改革のメリットは感じていない」と回答。

■ 調査結果 詳細

1：働き方改革関連法案、多数が賛成する一方、法案ごとに理解度にばらつき。（図1）

【図1】働き方改革の各法案について、賛成ですか？反対ですか？



働き方改革を推進するため、2019年4月より働き方改革関連法案が順次施行されています。この各法案について概要を説明した上で、賛成か反対かを伺いました。最も賛成の声が多かったのは、「年次有給休暇の取得義務化」（85%）、次いで「フレックスタイム制の拡充」（80%）が続きます。

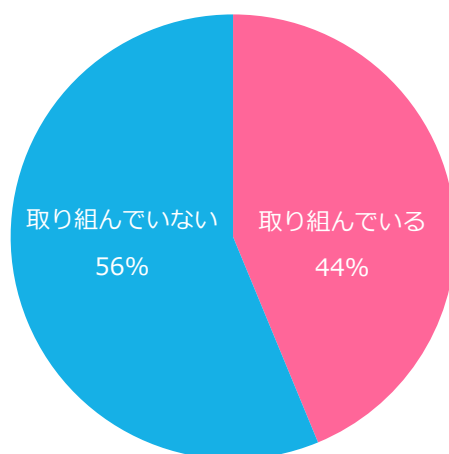
全体的に「反対」の声は少なかったものの、「わからない」が5割を超える法案（割増賃金率の中小企業猶予措置廃止：64%、高度プロフェッショナル制度の創設：64%、勤務間インターバル制度の導入：55%）もありました。関連法によって認知度や理解度にばらつきがあるようです。

2：働き方改革に取り組む職場は44%。そのうち45%は「今のところ働き方改革のメリットは感じていない」と回答。（図2、図3、図4）

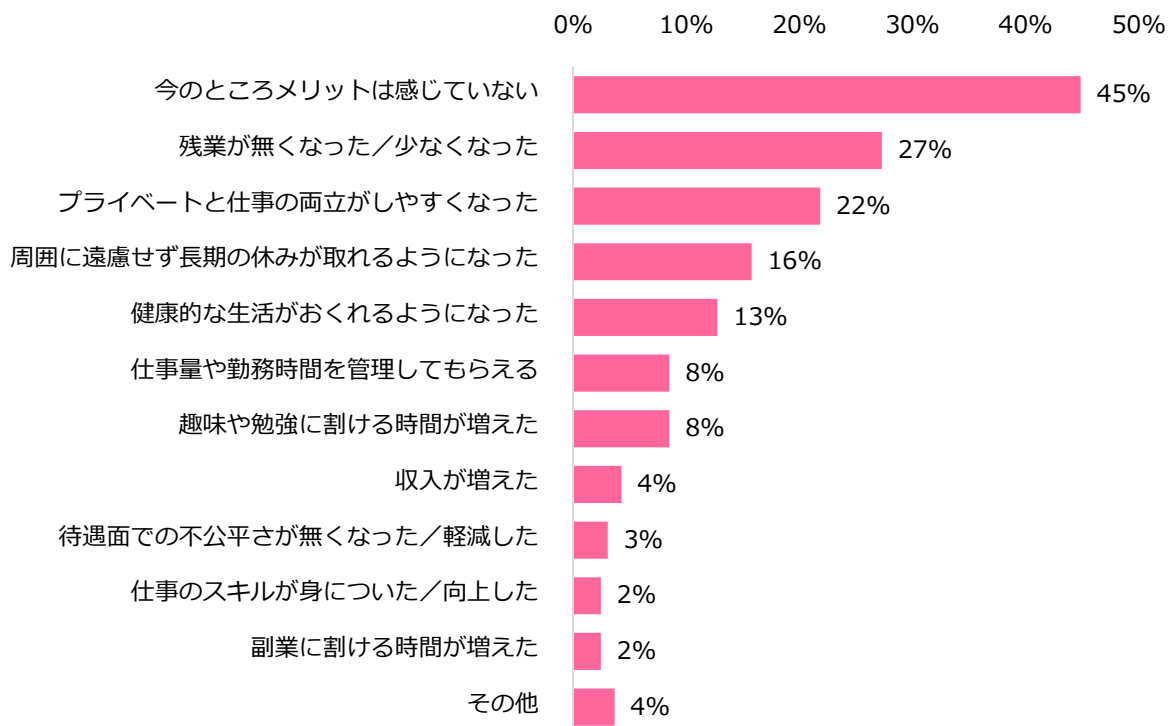
「現在の職場では、働き方改革に取り組んでいますか？」と伺うと、44%が「取り組んでいる」と回答しました。「現在の職場は働き方改革に取り組んでいる」と回答した方に、働き方改革で感じたメリットについて伺うと、45%が「今のところメリットは感じていない」と回答しました。次いで「残業が無くなった／少なくなった」（27%）、「プライベートと仕事の両立がしやすくなった」（22%）が続きます。

一方、感じているデメリットを伺うと、「勤務時間について厳しく指導されるようになった」（31%）が最多でした。次いで「今のところデメリットは感じていない」（28%）、「終わらない仕事がどんどん溜まっている」（23%）が多く回答されました。

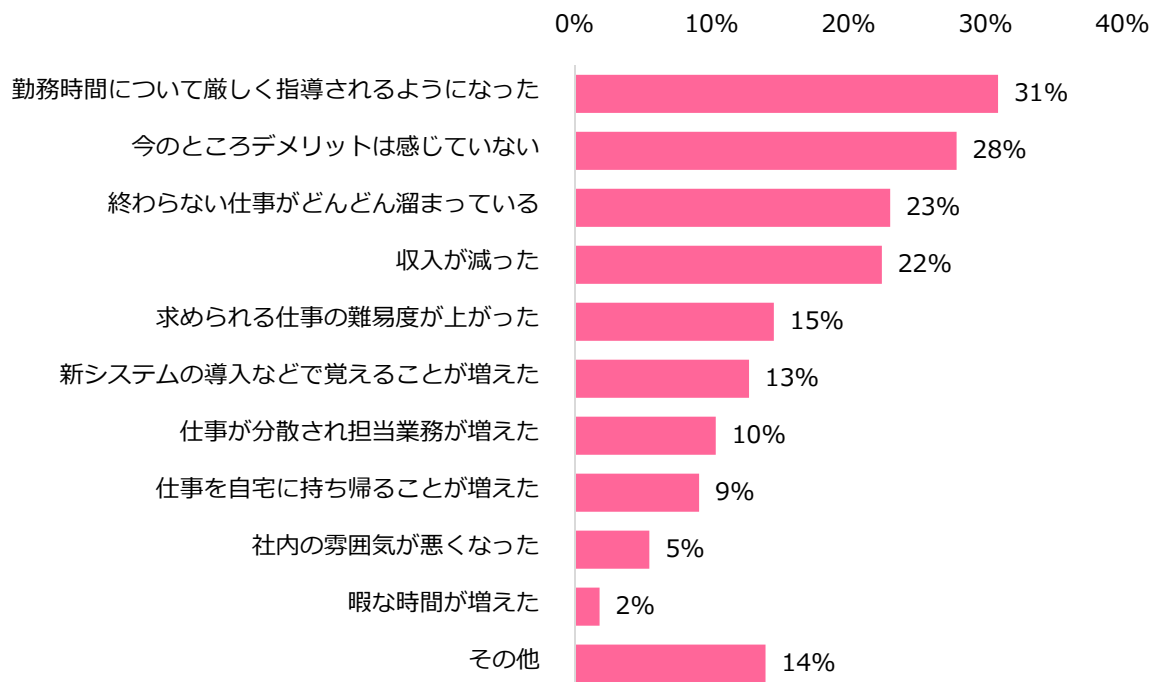
【図2】現在の職場では、働き方改革に取り組んでいますか？



【図3】「現在の職場は働き方改革に取り組んでいる」と回答した方に伺います。
 働き方改革のメリットを感じることはありますか？



【図4】「現在の職場は働き方改革に取り組んでいる」と回答した方に伺います。
 働き方改革のデメリットを感じることはありますか？



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エンウィメンズワーク』（<https://women.en-japan.com/>）を利用するユーザー
- 有効回答数：女性377名
- 調査期間：2019年6月13日～7月17日

正社員を目指す女性のためのお仕事探しサイト『エンウィメンズワーク』



正社員として働くことを希望する女性のために、「正社員」または「正社員登用あり」の求人情報のみを掲載。なかでも求職者が見つけにくい「オフィスワーク系職種」の求人情報を多数掲載し、探しやすく、わかりやすく紹介するサイトです。

<https://women.en-japan.com/>

本ニュースリリースに関する問合せ先

エン・ジャパン株式会社

広報担当：大原、松田、清水、西春

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-6590 FAX：03-3342-4683 MAIL：en-press@en-japan.com